明科いいまち通信

明科いいまちつくろうかい!!
回覧
編集・発行

No.51

安曇野市明科中川手６８２４番地１
明科支所：☎62-3001　／　明科公民館：☎62-4605

平成３１年１月１７日 発行

今月の明科の事業所・団体紹介

今回は　**明科中学校**　です

明科中学校長
古幡　栄一

明科中学校は、平成18年に全校生徒と先生方でつくった「人権憲章」をベースにして、『笑顔あふれる学校』をめざして学校生活を送っています。生徒たちは小さな頃からお互いを知り合っている利点を生かして、さりげなく支え合える温かな人間関係があります。しかし、そんな中でも自分から進んで意見を発表したり、自分から意欲を持って行動を起こしたりすることが苦手な生徒も多いと感じます。

私は、自分から行動を起こすには、どんなことでも基礎的な知識や技能を身につけ、たとえ頼りない自分であっても「人のためになろう」という優しい思いやりの心を持つこと、そして、行動するための勇気が少しでもあれば出来るのではないかと思っています。小さな頃から今まで生きてきたように、家族や周りの大人たちに与えられ支えられ生きてきた自分から、今度は人に与える何かを持てる自分づくりをしていくことが、中学校生活ではないかと思います。今までずっとやってもらうことが多くて、「ありがとう」を言っていた自分から「ありがとう」と他人から言われるような、そんな何かをしていける自分への脱皮が、大人への「自立」の道です。そんなことを考えながら、今までの明科中学校にはない取り組みを始めました。

3年前から行っている「手づくり弁当の日」と昨年から始めた「防災教育」です。おかずをつくり、料理をする楽しさを知ること、そして、それを食べることは、大きくとらえると自分の命を守ることになります。自分で自分の命を守りつないでいくことです。もちろん、食材を用意するにはお金が必要です。中学生はお店まで大人の車に乗せてもらわないと行けないことが多いです。これにも経費はかかります。そして、その食材がスーパーに並ぶには、流通経路で多くの人々がその食材に関わってこそ、自分たちの手元に届き、私たちの口に運ばれてくるわけです。そんな、いろんな場面の多くのことがらに思いをはせながら、家族に教えられて（小言を言われながらも）、おかずづくりをしていきます。自分でつくったおかずの入ったお弁当を食べると、なぜかいつも自分のためにお弁当や料理をつくってくれる家族の苦労や大変さを思えるものです。

手づくり弁当を食べる生徒たち

そこから感謝が生まれてきます。自分でつくれるおかずがあれば、いざ困った時には自分で食事の用意が出来ます。そして万が一、自分以外の人が困っていた時には、食材と設備さえあれば料理をつくってあげられます。大人になってからも、もちろん今も、自分の家族にお弁当や料理をつくってあげることが出来るでしょう。人に与えられた生き方から、人に与える生き方へと少しずつ変容していきます。

さて、防災教育はどうでしょうか。被災地の避難所で中学生がボランティア活動をしているという報道がよくあります。被災された方々に歌を歌って励まし元気づけたという話もありました。明科中では3年生を対象とした炊き出し訓練と災害時における救急法講習、9月の参観日には全校一斉に防災教育の授業を見ていただき、更に地域の方々向けの防災講演会を実施しています。そして、今年は全学年で避難場開設机上訓練（HUG）を実施しました。小グループに分かれて学校の平面図を用いて、リーダーの先生が色々な状況下における避難者や救援物資の到着を指示します。**【裏面へ続く→】**

裏面へ続きます☞

【続き→】

その避難者の状況に合わせて部屋や適切な場所に案内しながら、救援物資の置く場所、そしてそれを避難所にいる住民全体にどうやって知らせていくのかなどを、生徒たちがお互いに知恵をしぼって考え合う訓練です。実際の避難所がどういう状況になるのかというイメージを持ち、万が一現実に被災した時、自分が避難所で何が出来そうなのかを知る機会となりました。つまり、自分も何か人の役に立つことが出来るという自覚を持てたと思います。避難訓練でも「これこれこういうふうに逃げるんだよ」と教わるだけではなく、「自分たちが先に立って、幼児から大人まで多くの住民と一緒になって安全な場所まで避難していこう」という『率先避難者』の考え方を徹底しています。

避難場開設机上訓練(HUG)

これらの活動を通して、自分一人の小さな力であっても、人のために役立ち、与えることができるものがあって、それを実行できる中学生であってほしいと願っています。

明科たからばこ

元号が変わる年が明けた
――明科駅前の改築に思う――

平成31年、平成最後の新年を迎えた。今年5月1日は新天皇が即位して元号が変わる。

元号は、飛鳥時代の大化の改新(西暦645年)より始まったものであり江戸時代までは天皇の交代に関係なく世相により変わって来ている。明治以降になり天皇が代わると元号を変えるという形となっている。今年変わる元号は4月1日に発表すると決まった。そして新天皇が即位する5月1日より新元号となる。果たしてどのような元号となるか？　……興味がもたれる。

昭和の中半に生まれた小生にとっては、計算がより一層しにくくなるため西暦で表現することが多くなるであろう。いずれにせよ、世界平和と安泰を願いたい。

明科においても明治中期まで山間文化社会であったものが、明治35年の篠ノ井線明科駅開業に伴い駅周辺へあっちの山やこっちの谷から人々が集まり、急激に人口が増え集落が作られ多種な商店が形成され活気づいた。

更に地域発展の根幹である道路として昭和13年に犀川線(現在の国道19号線)の松本―長野間が全通し、明科駅前通りに商店街が形成され賑わいを見せて来た。その街並みも現在歩道設置ということで引っ越しや改築が始まっていて、数年後には国道の両側に歩道が出来る見込みである。併せて駅前整備を推進するということで検討されている。

現在かつて華やかだった駅前通り商店街も自動車社会となり買い物客が近郊の松本市や安曇野市の豊科や穂高地区の大型商業施設に流出して、もはや明科では商売が成り立たないと出て行く者や廃業する者が続出してかつての街並みが崩壊してしまっている。市となり中心がインターや総合病院のある豊科へ集中し、明科や穂高といったかつての地域の中心地は寂れている現状でもある。

明科の商店や事業所の中には歩道設置に併せて廃業をするところも多いという。そんな中、駅前活性化を目指し新時代に合致した斬新な街づくりで明科や筑北地域の中心である駅前の発展に繋げていってもらいたい。

人の集まりと賑わいの創出が商業の活性化にもなる。ミニイベントや出店(でみせ)が出来たり、街角コンサートの出来る空間(コミュニティー広場)や地区の会議が可能なコミュニティー集会施設などもこの機に整備したらどうかとも考える。新元号になる同時期に時代にふさわしい活気が出る便利な街への再生を期待したい。

また、これに併せて駅舎の改築も目論みたいものである。

平成31年1月　出水庵　永峰

明科公民館からのお知らせ 明

あかしなこうみんかん

3月 March — Akashina — 1月 January

安曇野の魅力再発見講座 万水川と荻原碌山（守衛）

平成 31 年 1 月 27 日は、彫刻家・荻原碌山（本名：荻原守衛）が万水川を船で下り、初めて東京に出てからちょうど 120 年となる記念日です。安曇野が生んだ偉大な芸術家の足跡を万水川からたどり、故郷の魅力を再発見してみませんか？

日　時： 1月27日(日) 午後4時～5時30分
会　場： 明科公民館　講堂
講　師： 荻原　義重さん（荻原碌山実兄の孫）
参加費： 無料　／　**申　込：** 不要

いいまちサロン 第65回 冬の健康体操教室

家の中でも簡単に楽しくできる健康体操をして、冬の運動不足を解消しませんか？健康体操と一緒に脳トレもやります！みんなで心身ともに健康で暮らしましょう！

日　時： 1月29日(火) 午前10時～正午
会　場： 明科公民館　講堂
講　師： 百瀬　みどりさん（松本山雅の健康体操教室インストラクター）
参加費： 300円 ／ **おやつ：** おしるこ ／ **申込：** 不要
お願い： 水分補給に水やスポーツドリンクなどをご持参ください。

こんにゃくづくり講座

あかしな農業塾で育てたこんにゃく芋を使って、みなさんで手づくりこんにゃくを作りませんか？ご参加をお待ちしております。

日　時： 2月4日(月) 午前9時～正午
会　場： 明科公民館　調理実習室
講　師： 望月　亮子さん
参加費： 500円　／　**定　員：** 先着20名
申　込： 1月28日(月)・29日(火)に明科公民館へお電話ください（TEL62-4605）。受付は午前9時～午後5時。

明科歴史探訪 松本藩の廃仏毀釈（はいぶつきしゃく）と明科

明治時代、政府により神道と仏教の分離が進められた際、解釈を誤った民衆により、仏像や寺院を破壊する「廃仏毀釈」運動が引き起こされました。明科ではどのような事例があり、後の文化・生活にどのように影響を与えたのか？みなさんと共に探ります。

日　時： 2月7日(木) 午前10時～正午
会　場： 明科公民館　講堂
講　師： 逸見　大悟さん（安曇野市役所　文化課職員）
参加費： 無料　／　**申　込：** 不要

季節の料理講座 バレンタインのフレンチ料理

ビーツのポタージュ、キッシュロレーヌなど、バレンタインに食べてみたい料理を作りましょう！

日　時： 2月14日(木) 午前9時30分～正午
会　場： 明科公民館　調理実習室
講　師： 洞　みづほさん
参加費： 1000円　／　**定　員：** 先着20名
持ち物： 料理を持ち帰る容器
申　込： 2月4日(月)・5日(火)に明科公民館へお電話ください（TEL62-4605）。受付は午前9時～午後5時。

いいまちサロン 第66回 安曇野の魅力再発見講座 平家落人伝説の謎

明科地域に伝わる平家落人伝説。先祖はどこから来て、どこに住み着いたのか？伝説の謎を紐解きます。

日　時： 2月26日(火) 午前10時～正午
会　場： 明科公民館　講堂
講　師： 潮沢ロマンの会
参加費： 300円　／　**申　込：** 不要

早春コンサート

うららかな早春のひととき、ピアノとバイオリンが奏でる美しい調べに耳を傾けませんか？みなさまのお越しをお待ちしております。

日　時： 3月2日(土) 午後1時30分～3時
会　場： 明科公民館　講堂
出　演： 市川　雅之さん（バイオリン）、市川美穂さん（ピアノ）
曲　目： 春の歌、ラ・カンパネラ、葉っぱのフレディの朗読　他
参加費： 無料　／　**申　込：** 不要

新しい年を迎えて

明科いいまちつくろうかい!!
代表　内川　勝治

みなさんあけましておめでとうございます。ご家族お揃いで、輝かしい新しい年をお迎えになったことと存じます。

昨年は、会員は元より市民の皆さんのご支援、ご協力を賜り、会の目的に沿った活動を行って参りました。特にいいまちつくろうかいが発足して５年となったため、記念式典実行委員会を早期に立ち上げイベントを計画、内容や開催時期等の検討を加え９月９日に開催することに決定し、午後開催のイベントは「ふれあいコンサート」（ニュー・スリー・シャープ・オーケストラ出演）を行い、行政からの提言もあり、午前の部では、「明科うまいもん朝市」を行うこととし出演者との交渉、朝市出店者への参加要請等実行委員会一丸となって準備に奮闘、大勢の来客をいただき市民の皆様と一緒に楽しみながら交流することができ、成功裏に記念式典を実施することができました。

平成31年度は、明科高校生を含め、昨年の各プロジェクトの事業総括・反省を踏まえて、ワークショップを通じて年間の実施内容を現在検討中であります。

行事への全会員参加を目標に置き、情報発信の充実を図り、市民の皆様と一緒に楽しめる１年にしたいと考えております。

この地域に誇りと責任を持ち、いきいきと心豊かに暮らせる地域を目指し、この活動に賛同していただける皆さんと共に、明るい展望を抱きながら協働のまちづくりを進めて参りたいと思います。多くの皆さんの入会をお待ちしております。

インフルエンザ等の発生が各地において報道されており、くれぐれもご自愛願い粗辞ではありますが、年頭の挨拶に代えます。

いいまちサロン 第64回

クリスマス音楽会が開催されました

12月23日(日)にいいまちサロン「クリスマス音楽会」が明科公民館で開催され、37人が年末のひとときを楽しみました。
演奏者は中信地域で音楽活動をしているマナ･トーン。クリスマスにお馴染みのハンドベルの演奏がクリスマスの雰囲気を盛り上げ、フルートやクリスマスソングの合唱も加わって華やかなクリスマスになりました。

編集後記

･先だって池桜の接吻道祖神を見に行きました。江戸時代後期の作とされてますが、何百年も仲良く抱擁している姿は微笑ましいですね。ところで道祖神でおじいさんとおばあさんなんでしょうか。高齢でもアツアツなんてうらやましいですが、自分がこんなことできるのは介護になった時だと思います。(や)

･明けましておめでとうございます。最近ジャズに凝りはじめ、リッチー･バイラークというピアニストの CD を 4 枚買いました。複雑な和音が織りなす色彩の艶やかな移ろいが美しいです。他にもポリコード使いの巧い人を探したいです。(ふ)

毎月第３日曜日は

家庭の日 ~家族で一緒に過ごしましょう~

家庭の日には、優待制度が利用できる店舗･施設等があります。
詳しくは「長野県青少年育成県民会議」ホームページまで。
http://himawari-nagano.jp/